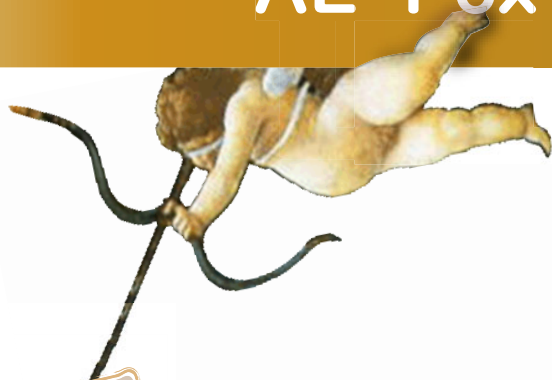


本製剤は要指示医薬品です。獣医師等の処方箋・指示により使用して下さい。

バックスオン AE・Pox (液状)



特長



- AE ワクチンと鶏痘ワクチンを**同時に**接種が可能
- **翼膜穿刺**で1羽ずつ確実に接種が可能
- 溶解用液が不要の**液状ワクチン**で、作業の**省力化**

製品概要

【主剤】

液状ワクチン 1バイアル (10mL 1,000羽分) 中、
鶏脳脊髓炎ウイルス #1143 株感染鶏胚乳剤 $10^{6.0} \text{EID}_{50}$ 以上
発育鶏卵培養弱毒鶏痘ウイルス Hudson 株 $10^{6.0} \text{EID}_{50}$ 以上

【貯法と有効期間】

倉出し前：-20℃以下で1年9ヵ月
倉出し後：2 ~ 8℃で9ヵ月

【用法用量】

10週齢以上の鶏の翼膜に添付の穿刺針を用いて1羽当たり1回 (0.01mL) 穿刺する。
なお、穿刺針を添付しない場合がある。その場合には、ワクチン穿刺用接種器『リカ式ワクチガン』を用いて、1羽当たり1回 (0.01mL) 穿刺する。

【包装】

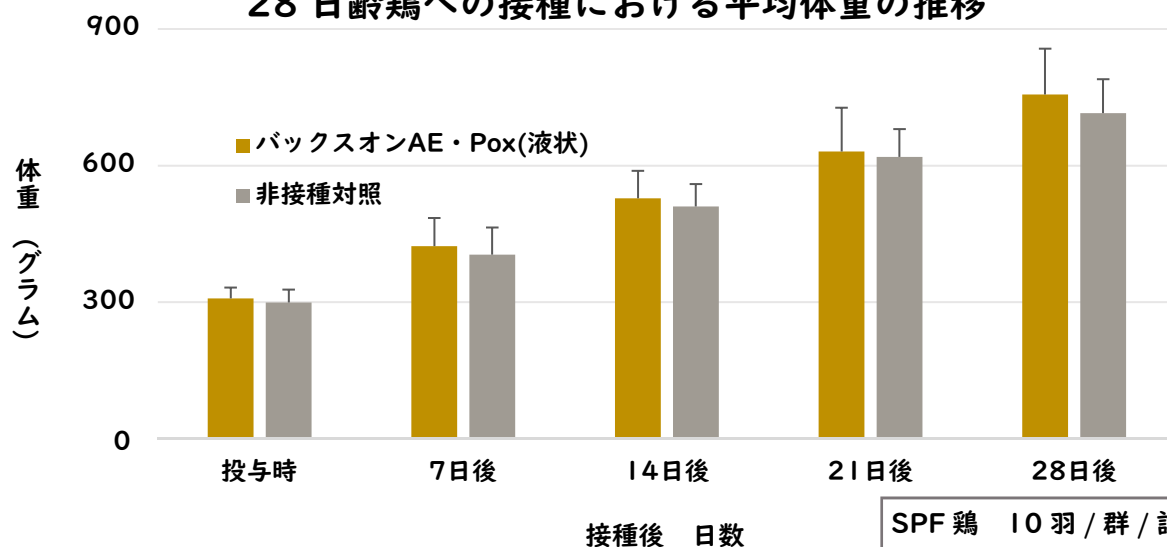
1バイアル (10 mL 1,000羽分)



特長 1

増体重への影響

28 日齢鶏への接種における平均体重の推移



SPF 鶏 10 羽 / 群 / 試験
ワクチン接種日齢：28 日齢で翼膜穿刺
※用法用量は 10 週齢からの使用
室内実験データ

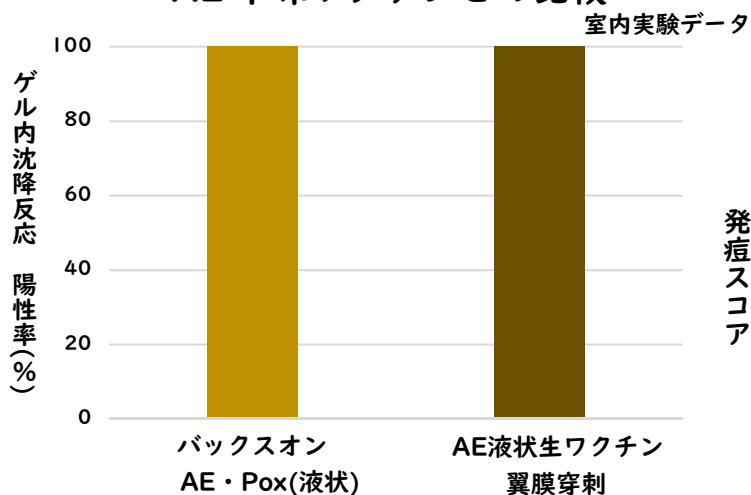
◆非接種対照群と比較して、増体重においては差がなかった。

承認申請書データ

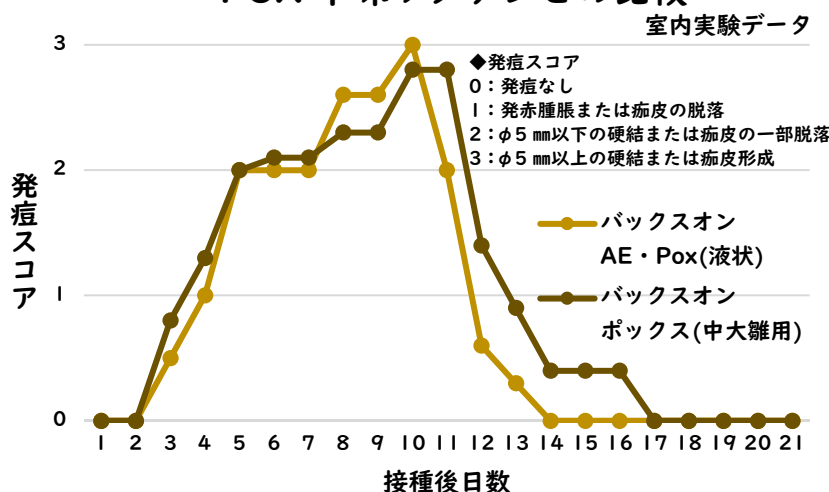
特長 2

安全性や有効性（干渉作用等）への影響

AE 単味ワクチンとの比較



POX 単味ワクチンとの比較



◆期間中どちらの試験においても臨床的な異常は認められなかった。

◆AE、POX とともに、本製剤と各単味製剤とで安全性と有効性は同等であった。

◆AE ウイルスと POX ウイルスを組み合わせることによる相互の干渉作用はなく、安全性と有効性に問題はなかった。

承認申請書データ